

【P.1～4】 鳥について調べよう

- 1 (1)例：羽根がある。翼がある。飛ぶことができる。羽ばたく。脚にうろこがある。くちばしがある。さえずる。など (2)特に正解はありません。子ども達はニワトリやドバトなどの名前をあげるかも知れません。それらは家禽（かきん：飼われている鳥，人間の利用のために野生種を改良したもの）ですが，野禽（やきん：野生種）との違いについて話してあげましょう。
- 2 長い間見るものなので，ピントや視度がきちんと調節されていないと，頭痛や吐き気の原因になります。また落とさないように，首から必ずストラップで下げるようにしましょう。落とすとレンズが割れるほか，光軸のずれの原因になります。
- 3 スケッチはうまく描く必要はありません。その鳥の目立つ特徴が分かりやすく書き込まれていればOKです。どんな場所を利用していたのか（例：水面，ヨシ原，上空，浅瀬等），またそこで何をしていたのかについて，よく観察して記録しましょう。
- 4 冬鳥：コハクチョウ，コガモ，オナガガモ，ノスリ，チュウビ，オオジュリン等
夏鳥：チュウサギ，アマサギ，オオヨシキリ等 留鳥：カイツブリ，カワウ，アオサギ，コサギ，ゴイサギ，セグロセキレイ，ホオジロ，カワセミ等
旅鳥：ムナグロ，ハマシギ，キョウジョシギ，クサシギ，ノゴマ等

【P.5～8】 昆虫について調べよう

- 1 花：キアゲハ，モンシロチョウ，セイヨウミツバチ，ハナアブなど
木のみき：ニイニイゼミ，アブラゼミ，カブトムシ，カナブン，コクワガタなど
落ち葉の下：ハサミムシ，ゴミムシ，トビムシなど
地面の上：クロアリ，ケラ，オサムシなど
草原やしばふ：トノサマバッタ，オンブバッタ，オオカマキリなど
水辺や水中：アメンボ，ミズカマキリ，シオカラトンボ，ノシメトンボなど
- 2 よく観察してスケッチさせましょう。
- 3 脚の本数やからだの節に注目させましょう。

【P.9～10】 身近な植物の観察

双子葉類：セイヨウタンポポ，タチツボスミレ，ホトケノザ，ドクダミ，コヒルガオ
単子葉類：ヨシ，イネ，ノガリヤス
シダ植物：イヌワラビ，ゼンマイ
コケ植物：ゼニゴケ，スギゴケ
藻 類：アオミドロ，ミカヅキモなど

【P.11～14】 花のつくりを調べよう

参考資料の花のつくりと付き方を参考にしてスケッチしてみましょう。

- 6 花は種子をつくるための器官

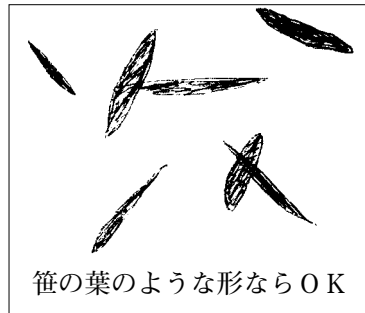
【P.15～16】 天気を調べよう

- 1 風の向き（風向）は風がふいてくる方の方角をいいます。北からふいてくる風を北の風といいます。風力は風力階級の表を参考にしよう。

【P.17～20】 岩石について調べよう

- 1 火成，堆積，変成
- 2 しま
- 3 黒，白，透明（灰色）角張っている
- 4 ○
- 5 白，20（20前後の数字がはいってればよい），イ
- 6 黒または濃い緑
- 7 白，紫，緑，○
- 8 ○
- 9 8，角張っている
- 10 紫，または薄い茶色など
- 11 下の図，笹
- 12 下の図，2～10程度の数字
- 13 年輪が見える，枝が出ていた部分が見られる。
違い：アメリカのものは茶色と薄い灰色だが，大子町のものは黒っぽい色をしている。（または，大子のものは薄くつぶれている）

〈11の解答例〉



〈12の解答例〉

